



3/ 17 愛南町の子どもたちが 愛媛 FC 選手をエスコート

松山市のニンジニアスタジアムで開催された愛媛 FC のホームゲームで、愛南町の子どもたちが愛媛 FC の選手とともに入場し、会場を盛り上げました。

これは愛媛 FC が県内の各市町と連携して行う「マッチシティ & タウン マッチスポンサー」の一環として行われたもので、試合前のセレモニーでは、両チームに愛南町特産のヒオウギ貝が贈呈されました。

試合は、残念ながら 1 対 2 でロアッソ熊本に敗れましたが、スタジアムに駆け付けたサポーターからは選手に大きな声援が送られました。

4/ 9~10 町内の小中学校で入学式

4月9日、町内 13 の小学校で入学式が行われ、新入生 122 名が新たに小学校に入学しました。

平城小学校では、43 名の新入生が入学式を迎えました。上級生や来賓、保護者が見守るなか、新入生は笑顔で体育館に入場。担任の先生に名前を呼ばれると、元気よく返事をして立ち上がりました。

9日から10日にかけては町内の5つの中学校でも入学式が行われ138人が中学校生活をスタートさせました。



あんなことや、 こんなこと—TOWN COMMUNIC ATION

本日!海日和!! vol.90 「サンゴの住人 その4」



クシハダミドリイシとキンチャクダイ

クシハダミドリイシは成長すると、テーブルのような形になるために、テーブルサンゴと呼ばれることもある。エダミドリイシなどと共に愛南を代表するサンゴの一つである。

キンチャクダイはこれらのテーブルサンゴを隠れ家に行っている。体の形が巾着に似ているのでこの名前が付いたそうなのだが、どこが似ているのだろうと、いつも疑問に思う。

名前はさておき、コバルトブルーの縞が美しい魚である。縞のある魚は、縦縞なのか横縞なのか、混乱してしまうことが多い。写真のように、キンチャクダイの縞は横になっているように見えるが、実は縦縞である。生物は、頭から足にかけての縞が縦縞と決められている。そうすると、キンチャクダイは、頭から尾ビレに向けて縞があるので、縦縞になる。

魚の場合は、見た目と反対になるので注意が必要である。

(撮影地: 愛南)

愛南サンゴを守る会 西尾知照^{ともてる}

3/25 142年の歴史に幕 中浦小学校で閉校式

中浦小学校体育館で閉校記念式典が行われ、児童9人と卒業生ら地域住民、計約200人が出席して、142年の歴史を刻んだ母校との別れを惜しましました。

式典では、児童らが「中浦っ子メッセージ」として学校生活の思い出を語り、いつも見守ってくれた地域の人への感謝を伝えました。

吉本浩校長は「4月からは新しい学校で、中浦小学校で学んだことを土台にして文武両道で一生懸命がんばりましょう」と呼びかけ、岩崎晴くん（6年）と共に中村維伯教育長に校旗を返納しました。

式典後には、記念碑の除幕式が行われ、中浦小学校の校歌と校訓が刻まれた記念碑が披露されました。

清水侖さん（6年）は、地域の方やこれまでお世話になった先生方もたくさん駆けつけてくださり、感謝しています。別れの言葉もしっかり言えたので、最後の卒業生としてちゃんと締め括れたと思います」と話しました。



「中浦っ子メッセージ」で学校の思い出や地域への感謝を語る児童



出席者全員で歌う中浦小学校の校歌



吉本浩校長に先導され、校旗を持って入場する松岡直哉くん



式典後に披露された閉校記念碑。児童や卒業生が記念撮影をして小学校との別れを惜しまました